# 永平寺町「禅と食と酒の魅力味わいプロジェクト」

### 1 プロジェクトの概要

- ・松岡地区において、精進料理に宿る「禅」、九頭竜川の恩恵による地域独自の「食」、 地域伝統の「酒」を味わう拠点づくりを行い、観光客が立ち寄る地域を目指す。
- ・旧織物会館は意匠を踏襲して再整備し、観光交流や地域活動の拠点とする。
- ・地域住民主体の誘客イベントの開催や地元企業の協力による酒蔵見学など、魅力あ る散策ルートをつくる。
- ・大本山永平寺をはじめ永平寺町の魅力を紹介する情報発信拠点施設として整備。

### 2 事業内容

### (1)拠点施設の整備

- ・禅の心にふれる精進料理「永平寺御膳」の提供
- 「サクラマス」、「鮎」など九頭竜川の恩恵による地域の食とオリジナルスイーツの提供
- ・県内全銘柄の地酒を揃えた「利き酒コーナー」の設置、地酒の販売
- ・地域の生業である酒造りに関する資料(地元酒造等所有)等の展示

### (2)多目的広場の整備

・拠点施設の隣にイベントや地域活動を行う交流広場を整備

## (3)散策路の魅力づくり

- ・旧松岡藩の歴史や酒造りの伝統等が紹介された散策マップの作成、案内サインの設置
- ・酒蔵見学など地元企業等と連携した散策イベントの実施

## (4)誘客・交流イベントの実施

- ・大本山永平寺の典座老師による本物志向の精進料理教室や葉っぱずしの調理体験開催
- ・旧松岡藩初代藩主松平昌勝公の遺徳を偲ぶ300年大祭(御像祭り)の再現
- ・朝市や鮎茶屋、新酒会など季節ごとの特色を出した食のイベントの開催

## (5)視覚に訴える情報発信

- ・デジタルサイネージ(電子看板)による広域観光情報(多言語表示)の発信
- ・プロジェクションマッピングによる「禅」・「歴史、文化」を体感する空間演出(館内)

### 3 事業期間

平成26年度~平成28年度

## 4 概算事業費

約1億7千万円(うち県補助額 約1億円)

### 5 実施エリア









(精進料理)の提供

利き酒セット の販売

イベントの開催



誇れる地域の食を提供









地域の歴史・文化、生業等の紹介

意匠を踏襲した建替え

